

# 千葉科学大学誘致の検証について

第2回

千葉科学大学公立大学法人化検討委員会

令和6年5月12日(日)

# 1 誘致当初に見込んでいた経済効果及び財政効果

## ◇地元にもたらず経済効果 …… 毎年 69億円

学生や教職員2,600人が新たに銚子市民となることにより、毎年69億円の経済効果が見込まれる。  
その内訳は、転入による入居経費、新住民の生活費、大学の運営経費など(詳細は次ページを参照)。  
このほか、大学の建設工事費として165億円の大半が経済効果として見込まれている。

## ◇銚子市にもたらず財政効果 …… 20年間で 79億円

起債に対する地方交付税算入見込額 (算入率 30%)	24億円
千葉県からの補助見込額 (私学助成制度)	2億円
人口増による地方交付税増収額 (学生の定住率 97.5%)	53億円

## 2 誘致当初に見込んでいた経済効果の内訳

### 【学生による消費】

アパート代	5万円×12月×2,304人	13億8,000万円
食費	6万円×12月×2,304人	16億6,000万円
光熱水費	1万円×12月×2,304人	2億8,000万円
ガソリン代・洋服代など	3万円×12月×2,304人	8億3,000万円
計		41億5,000万円

### 【学生の入居に伴う経費】

電化製品・家具など	30万円×480人	1億4,000万円
バイク	15万円×336人	5,000万円
自動車	150万円×144人	2億2,000万円
計		4億1,000万円

### 【教職員や大学の運営に伴う経費】

専任教職員など	35万円×12月×130世帯	5億5,000万円
非常勤講師など	10万円×12月×80人	1億 円
大学の事務費	光熱水費、消耗品代など	13億 円
計		19億5,000万円

### 【教職員の入居に伴う経費】

電化製品・家具など	40万円×130世帯	5,000万円
-----------	------------	---------

### 【アパート建設費】

6畳＋ユニットバス・キッチン	350万円×2,304室	80億6,000万円
----------------	--------------	------------

61億円

4億1,000万円

81億1,000万円

(20年間)

1年あたり  
4億1,000万円

経済効果(年額)  
約69億円

### 3 千葉科学大学誘致による経済効果推計額(再算定)

#### (1) 経済効果推計の設定条件

項目	内容
学生(1,534人)	令和5年5月1日現在の在学者数(大学院、留学生別科を含む) 市内アパート(1,104人):3学部の学生の市内居住率(約72%)を乗じた数
教職員(171人)	令和5年5月1日現在の教職員数(留学生別科、附属高校を含む) 単身世帯(120人):前回推計(平成25年度)での単身世帯割合(約70%)を乗じた数 市内アパート:教職員の市内居住率(約52%)をそれぞれ乗じた数
その他雇用(207人)	令和4年度決算における非常勤講師(151人)及びアルバイト職員(56人)の数
アパート(1K)	学生及び教職員(単身世帯)の居住を想定(家賃:月4万5,000円)
アパート(2LDK)	教職員(家族同居)の居住を想定(家賃:月7万5,000円)
生活費	市内に住む学生・教職員の生活費(学生・単身世帯:月5万円、家族同居:月10万円)
雑費	市外に住む学生・教職員が市内で消費する費用(学生:月2万円、教職員等:月3万円)
千葉科学大学 施設維持費等	大学施設の維持管理費用など(年5億円)

### 3 千葉科学大学誘致による経済効果推計額(再算定)

#### (2) 経済効果推計額 … 年額 22億円

(単位：千円)

項目		人数	アパート(1K) 家賃・敷金・礼金 4.5万×14月 63万円	アパート(2LDK) 家賃・敷金・礼金 7.5万×14月 105万円	生活費 (学生・単身世帯) 5万×12月 60万円	雑費 (学生) 2万×12月＝ 24万円	生活費 (家族同居) 10万×12月＝ 120万円	雑費 (教職員等) 3万×12月＝ 36万円	合計
学生 1,534人	市内アパート	1,104人	695,520		662,400				1,461,120
	それ以外	430人				103,200			
教職員 171人	単身世帯 120人	市内アパート	39,060		37,200				97,140
		それ以外	58人					20,880	
	家族同居 51人	市内アパート	27人		28,350			32,400	69,390
		それ以外	24人					8,640	
その他雇用 207人	市内アパート	0人							74,520
	それ以外	207人						74,520	
小計 1,912人	市内アパート	1,193人	734,580	28,350	699,600		32,400		1,702,170
	それ以外	719人				103,200		104,040	
千葉科学大学施設維持費等									500,000
合計(年額)									2,202,170

# 4 千葉科学大学誘致による財政効果推計額(再算定)

## (1) 財政効果推計の設定条件

項目	内容
普通交付税 人口増効果額	測定単位を「人口」としている費目の基準財政需要額の合計額を人口で除した額に国勢調査年の市内学生数・市内教職員数を乗じて算出
固定資産税・都市計画税 新築アパート	学生用と思われる新築の1ルームアパートから算出
固定資産税・都市計画税 土地の地目変更	1ルームアパートの新築に伴い、宅地に地目変更した土地から算出
個人市民税 特別徴収	千葉科学大学の特別徴収分から算出
水道利用加入金 新築1ルームアパート	学生用と思われる新築の1ルームアパートから算出
水道料金 学生・教職員	$((\text{市内学生数} \times \phi 13\text{mm基本料金}) + (\text{市内教職員数} \times \phi 20\text{mm基本料金})) \times 6\text{回}/\text{年}$ で算出
水道料金 千葉科学大学	千葉科学大学の水道料金から算出
普通交付税 公債費算入見込額	平成16年度・17年度に借り入れた地域再生事業債の元利償還金について、平成17年度・18年度の普通交付税算定において基準財政需要額に算入された額

# 4 千葉科学大学誘致による財政効果推計額(再算定)

(2) 財政効果推計額 (平成15年度～令和5年度) …… **21年間で46億円** (単位：千円)

項目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
普通交付税	人口増効果額				92,081	92,210	93,732	97,394	99,935	145,250	146,818	146,726
固定資産税 都市計画税	新築アパート		5,776	12,195	27,960	32,855	37,990	46,432	54,046	56,743	61,109	63,530
	土地の地目変更		260	580	1,040	1,170	1,340	1,020	995	3,632	1,417	1,278
個人市民税	特別徴収			13,820	22,810	26,800	22,910	22,620	19,480	18,173	18,265	18,860
水道利用加入金	新築アパート(1ルーム)	15,429	65,267	17,282	7,468	13,893	15,740	309	0	756	1,029	4,425
水道料金	学生・教職員		4,759	8,752	12,745	16,727	16,727	16,727	16,727	16,727	16,727	16,727
	千葉科学大学		3,379	4,761	5,129	5,941	5,666	6,606	5,211	4,607	4,751	5,593
普通交付税	公債費算入見込額			7,966	5,462							
合計		15,429	79,441	65,356	174,695	189,596	194,105	191,108	196,394	245,888	250,116	257,139

項目		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	計
普通交付税	人口増効果額	140,965	147,677	165,652	161,424	156,769	154,945	160,690	153,651	150,926	151,952	2,458,797
固定資産税 都市計画税	新築アパート	70,554	72,036	74,245	75,908	80,281	82,308	82,927	83,168	84,147	84,340	1,188,550
	土地の地目変更	1,479	892	0	97	369	21	73	0	18	35	15,716
個人市民税	特別徴収	19,140	18,850	20,149	20,396	19,006	18,085	18,106	16,407	15,786	16,395	366,058
水道利用加入金	新築アパート(1ルーム)	262	186	826	1,458	0	0	0	0	0	0	144,330
水道料金	学生・教職員	16,727	16,727	18,549	18,465	16,923	15,453	16,175	16,359	16,170	15,139	310,032
	千葉科学大学	5,715	5,841	6,112	7,706	7,124	6,779	7,112	9,797	7,501	8,799	124,130
普通交付税	公債費算入見込額											13,428
合計		254,842	262,209	285,533	285,454	280,472	277,591	285,083	279,382	274,548	276,660	4,621,041

# 【追加検証】 4 千葉科学大学誘致による財政効果

## 人口増加による普通交付税の増収額（令和元年度～令和5年度）

（単位：人、千円）

区 分		R元	R2	R3	R4	R5	合計	5か年 平均
計算に用いた学生と教職員の数(国勢調査時の数)	$\alpha$	1,507	1,507	1,281	1,281	1,281	6,857	1,371
従来の積算方法による効果額の推計	A	154,945	160,690	153,651	150,926	151,952	772,164	154,433
1人当たりの交付税額(需要額)	$A/\alpha$	103	107	120	118	119	113	113
交付税算定資料に基づく実影響額	B	72,787	60,130	8,395	18,707	28,898	188,917	37,783
1人当たりの交付税額(需要額)	$B/\alpha$	48	40	7	15	23	28	28
差 額	$A - B$	82,158	100,560	145,256	132,219	123,054	583,247	116,650

A 従来の積算方法による効果額の推計は、地方交付税(普通交付税)の算定で、人口を測定単位としている経費(消防費や社会福祉費保健衛生費など)の需要額を積み上げ、人口で割った額に学生と教職員の数を乗じた額を見込んだもの(1人当たり10万円程度)

B 交付税算定資料に基づく実影響額は、人口を測定単位としている経費の人口を学生と教職員数を除いた人数で再計算し、交付税の算定に用いられた需要額との差額を積み上げたもの

◎従来から人口が増加(減少)した場合の効果額(影響額)の説明は、1人当たり10万円といったAのような簡便な方法で行ってきたが、実際の交付税の算定では、単に1人当たりでの積算ではなく、一定の人口段階(3万人、10万人など)区分ごとに計算された上で、人口による増減が加えられるため、AとBでは大きな乖離が生じている。



# 5 千葉科学大学誘致によるその他の効果

## (1) 各種委員・人材派遣など

### ◆各種審議会などの委員委嘱

各種審議会などの構成員のうち、知識経験を有する者として、大学の教育関係者に委員を委嘱している。  
銚子市総合計画審議会、銚子市総合戦略検証委員会、銚子市男女共同参画計画推進委員会、  
銚子市情報公開・個人情報保護運営審議会、銚子市病院事業運営協議会、  
銚子市保健対策推進協議会、銚子市地域福祉推進協議会、銚子市環境審議会 など

### ◆教育委員の任命

教育委員として大学教育関係者に就任いただき、国際的な広い視野で教育行政に参画していただいている。

### ◆教育委員会の点検・評価

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うにあたり、大学教育関係者に意見を伺うことで、より適正な点検・評価を実施することができている。

### ◆研修会講師の派遣

「乳幼児に対する救急法」

対象：公立保育所職員

「スーパービジョンの知識と技術」

対象：主任看護支援専門員

# 5 千葉科学大学誘致によるその他の効果

## (2) 活動・イベントなど

### ◆学生消防隊

災害現場での交通整理など、消防団の後方支援活動を実施。銚子市消防団への入団、消防操法大会への出場、各種防災訓練での協力活動など、銚子市及び千葉県の主催事業に積極的に関与し、協力している。

### ◆学生警察支援サークル「スターラビッツ」

自主防犯ボランティアとして防犯パトロールを実施。夏と冬の交通安全・防犯合同キャンペーン及び出動式に参加し、銚子市防犯組合連合会と連携して防犯キャンペーンを実施している。

### ◆市民公開講座

薬学部、危機管理学部、看護学部それぞれの特徴を生かし、地域住民向けに一般教養の啓発を図るための講座を開設している(令和5年度:34講座、延べ611名参加)。

### ◆まちの保健室

市民の健康増進を目的に、イオンモール銚子において教員及び学生により、血圧測定などの検査のほか健康にまつわる教室などを開催している。

# 5 千葉科学大学誘致によるその他の効果

## (3) 採用・ボランティアなど人材面

### ◆消防本部職員の採用

令和5年度までの千葉科学大学生(大学院を含む)の総受験者数は38名。このうち13名が職員として採用され、現在は11名の職員が勤務している。これは、消防本部108名の職員の10.2%にあたる実績数となっている。

なお、職員11名のうち8名は救急救命士の資格を有しており、高度な救急処置に対応できる救急隊として、年々増加傾向にある救急需要に対応している。

### ◆市職員の採用

本市職員のうち、千葉科学大学の卒業生は9名。内訳は、一般行政職が4名、保健師が5名となっている。

### ◆選挙啓発

銚子市明るい選挙推進協議会に学生3名が委員として参加。主な業務は、期日前投票所の投票立会人。

### ◆スポーツ大会などへの支援

中学校対抗銚子半島一周駅伝大会、銚子さんまマラソンなど各種スポーツ大会や、銚子水産まつりなどのイベントの開催にあたり、学生ボランティアの派遣を依頼。参加者の救護、救援活動の応援や安全確保などに協力いただいている。

# 5 千葉科学大学誘致によるその他の効果

## (4) その他

### ◆コロナ禍でのPCR検査の協力

大学構内に新型コロナウイルス感染症検査のための特例衛生検査所を設置し、銚子市立病院からのPCR検査要請に対し、迅速に対応した。

### ◆国際交流の推進

銚子市国際交流協会の理事を選出していただいているほか、市内の国際交流イベントにおいて、留学生がボランティアで出身国の文化や言語を紹介している。

### ◆日本ジオパーク全国大会の会場借用

令和5年10月に開催された「第13回日本ジオパーク全国大会in関東」の中央会場として、マリーナキャンパスを借用させていただいた。

### ◆大学入学共通テスト（センター試験）の試験会場

### ◆市立銚子高校との交流

理数科「理数探求」の指導助言、授業錬磨（市立高校教員との授業の勉強会）、模試会場の提供など

# 6 千葉科学大学誘致に伴う市の財政負担

## 大学建設費助成金年次計画表

(単位:千円)

年度	総事業費	起債対象事業費	地方債	その他の特定財源	一般財源
平成16年度	4,000,000	3,442,500	3,442,500	10,000	547,500
平成17年度	3,750,000	3,513,800	3,513,800	10,324	225,876
合計	7,750,000	6,956,300	6,956,300	20,324	773,376

地方債:地域再生事業債(充当率100%) ※元利償還金に対する交付税措置なし

その他特定財源:市町村総合補助金 (20,324千円)

平成16年度 10,000千円

平成17年度 10,324千円

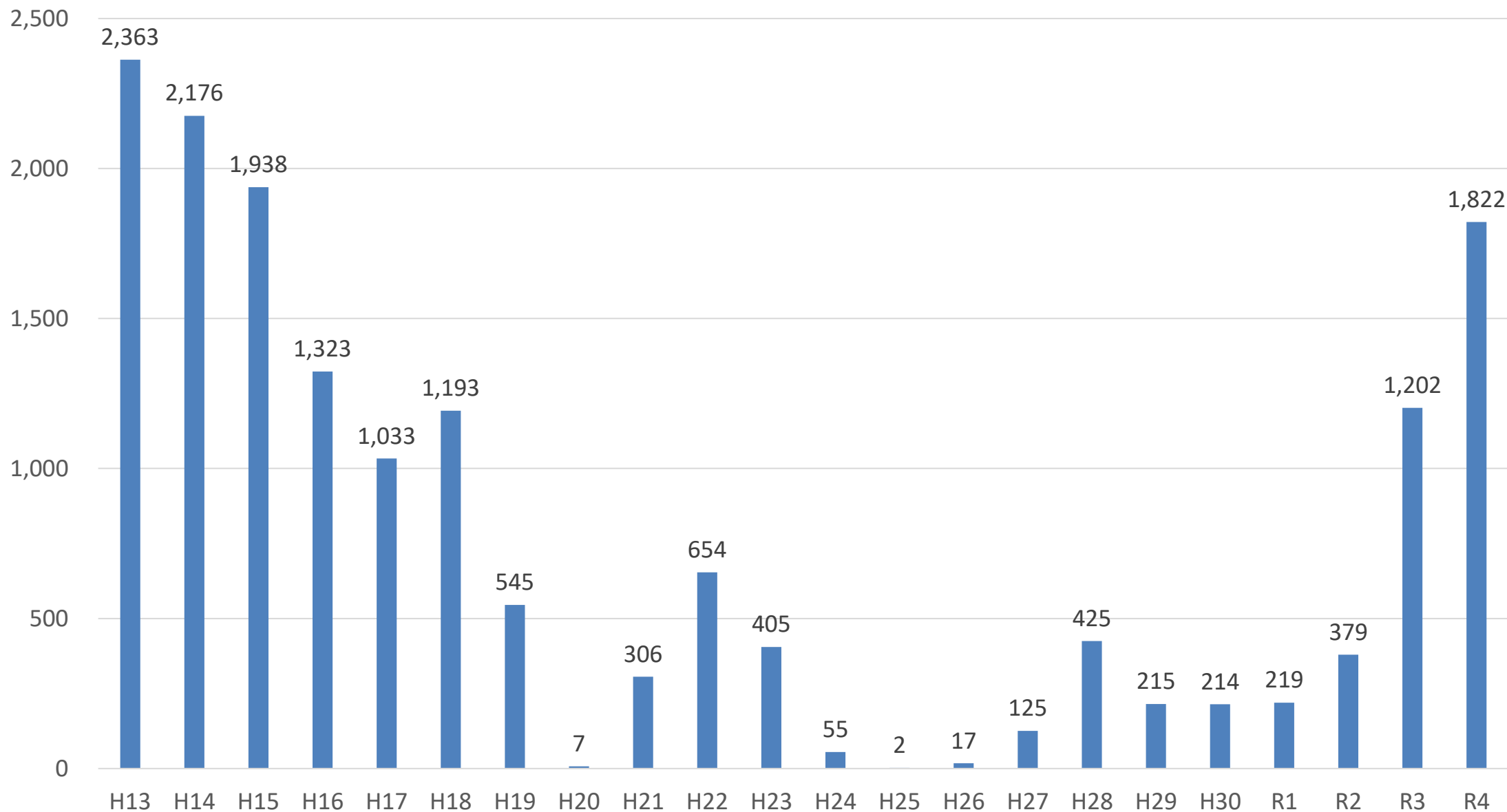
## 大学建設費助成に係る起債償還予定

(単位:円)

区分	借入額	償還額			未償還元金
		元金	利子	計	
平成16年度	3,442,500,000	0	0	0	3,442,500,000
平成17年度	3,513,800,000	0	65,579,280	65,579,280	6,956,300,000
平成18年度		0	135,743,772	135,743,772	6,956,300,000
平成19年度		191,242,000	134,775,098	326,017,098	6,765,058,000
平成20年度		386,446,000	130,165,480	516,611,480	6,378,612,000
平成21年度		386,446,000	122,627,802	509,073,802	5,992,166,000
平成22年度		386,446,000	112,269,163	498,715,163	5,605,720,000
平成23年度		386,446,000	96,284,564	482,730,564	5,219,274,000
平成24年度		386,446,000	89,523,740	475,969,740	4,832,828,000
平成25年度		386,446,000	82,762,916	469,208,916	4,446,382,000
平成26年度		386,446,000	76,002,092	462,448,092	4,059,936,000
平成27年度		386,446,000	46,864,226	433,310,226	3,673,490,000
平成28年度		386,446,000	21,461,271	407,907,271	3,287,044,000
平成29年度		386,446,000	19,142,595	405,588,595	2,900,598,000
平成30年度		386,446,000	16,823,919	403,269,919	2,514,152,000
令和元年度		386,446,000	14,505,243	400,951,243	2,127,706,000
令和2年度		386,446,000	11,278,125	397,724,125	1,741,260,000
令和3年度		386,446,000	8,687,127	395,133,127	1,354,814,000
令和4年度		386,446,000	6,657,300	393,103,300	968,368,000
令和5年度		386,446,000	4,629,243	391,075,243	581,922,000
令和6年度		386,590,000	2,597,634	389,187,634	195,332,000
令和7年度		195,332,000	806,030	196,138,030	0
計	6,956,300,000	6,956,300,000	1,199,186,620	8,155,486,620	0

# 7 財政調整基金残高の推移

(単位 百万円)



## 8 銚子市の行財政改革

- ◆財政危機宣言（平成25年5月）
- ◆行財政改革審議会の設置（平成25年10月）
- ◆事業仕分け（平成25年度～平成27年度）
- ◆銚子市再生の緊急改革プランの策定（平成26年6月）
- ◆第7次銚子市行財政改革大綱の策定（平成29年2月）
- ◆銚子市緊急財政対策（平成30年11月）